

2021年度事業報告書

特定非営利活動法人 チャイルドドクター・ジャパン

I 事業の期間

2021年4月1日～2022年3月31日

II 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

ナイロビのケニア事務所を基盤に次の事業を実施した。

(ア) 医療スポンサーシップ事業（チャイルド支援事業）

ii) 国内活動

(2) その他の事業

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

◎総括

まず2021年度の事業を概括する。コロナ禍の中、ケニアでの医療支援事業を、例年通り実施できた。支援しているチャイルド数は、直近では、496人（2015年度末）、473人（2016年度末）、472人（2017年度末）、470人（2018年度末）、583人（2019年度末）、700人（2020年度末）と推移していたが、2021年度末時点では、888人のチャイルドを支援登録しており、昨年度に比べて、支援チャイルドの数が26%増となった。

◎各事業詳細

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

i) 海外活動

(ア) 医療スポンサーシップ事業：

a. 保健医療サービスの提供

チャイルドドクター制度^{*1}を利用し、子ども達への無料医療支援と手紙配布事業を行った。2022年3月時点で、低所得地域に暮らす子ども774人（前年同時期556人）、孤児院・施設に暮らす子ども73人（同98人）、慢性疾患を患う子ども41人（同46人）、合計888人（同700人）が登録され医療支援を受けている。

具体的には、

①支援が必要なチャイルドの選定、②医療施設の選定、③患者搬送の手配、

④チャイルドが利用する医療施設等への支払い、⑤慢性疾患児の装具の発注と配布、

⑥手術の手配と入退院のサポート、⑦検査の手配、⑧リハビリの手配、

⑨慢性疾患児の薬品の発注と配布、⑩チャイルドの死亡時の対応、

⑪チャイルドからのお手紙受け取り業務、⑫ドクターからのお手紙配達業務、

⑬スタッフからドクターへのチャイルドの状況報告業務、

⑭支援者からケニア事務所への問い合わせへの対応、

を実施した。⑮ドクターの現地訪問対応は、前年度に引き続き、コロナ禍のため中止した。

チャイルドへの支援サービスでは、プログラムに登録しているチャイルドの医療費はすべて無料とし、外来・検査・薬・リハビリ・手術や専門的治療、加療を含む高度な医

療サービスを、提携する国立・県立・民間病院等で受けられるようにした。そのすべての治療費を団体が負担した。

b. 現金給付の実施

昨年度、支援している貧困地域において火事が発生した。被災した 26 世帯の家族に対して、火災後の引っ越し費用や、焼失した家財道具の購入費用を助成した。

ii) 国内事業

2022 年 3 月末時点の各会員数は、正会員 96 人・555 口（年会費 1 口 1,200 円）、賛助会員 2 社・30 口（年会費 1 口 100,000 円）、継続支援会員 2,524 人・3,219 口（年会費 1 口 12,000 円、18,000 円、24,000 円）であった。

a. 会員維持（継続支援会員＝チャイルドドクター）と会員拡大

2008 年 12 月にチャイルドドクター制度を開始。2022 年 3 月末時点で、2,524 人が支援登録中（昨年同時期 2,563 人）。退会者数 84 人（昨年同時期 82 人）、新規入会数 45 人（昨年 101 人）。また、支援口数は、1000 円換算で 3,604 口数の登録（昨年同時期 3,606 口）であった。なお、退会者 84 人のうち、本人申出の支援中止は 70 人。残り 14 人については、「支援金長期未納・支援再開依頼に応答なし（又は連絡不能）」のため、事務局で登録解除した。

※1 チャイルドドクター制度

1 口 1 ヶ月 1,000 円～の支援金で 1 人の子どもと交流しながら医療支援を実施。会員種別は「継続支援会員」、スポンサーを「ドクター」、支援児を「チャイルド」と呼ぶ。ホームページ上で支援申し込みができる。支援を受けた子どもは無料診察券を受領し、医療サービスを無料で受けられるようになる。支援金（会費）納付はクレジットカード決済、銀行振込を利用（利用比率：カード決済 60%、銀行振込 40%）

2018～2021 年の 4 年間の継続支援会員の月平均支援額は、前年度を 100%とした時、翌年度の割合を見てみると 4 年平均 97.62%で推移している。2021 年度は 99.3%で、例年通りの高い維持率で推移している。これは、メディアライツ社提供のお手紙配布システムの利用、現場担当スタッフの手紙配達（2021 年度は 14,379 通の手紙をケニアから支援者へ配布）、翻訳ボランティアによる翻訳作業（翻訳ボランティア登録者数 1,487 人）、日本人医師による医療レポート、リハビリの先生方からのリハビリレポート、入退院の連絡、facebook やブログでの報告、本部スタッフによる未納連絡等により、高水準を維持し続けている。

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
月平均支援額	2,193,203 円	2,071,162 円	2,095,537 円	2,080,870 円
前年度比円	△101,375 円	△122,041 円	+24,375 円	△14,667 円
前年度比%	95.58%	94.43%	101.17%	99.3%

b. 広報・PR

オンラインチャイルド訪問事業を実施した。毎週土曜日に、インターンの大学生が中心となって、オンラインでケニアの子ども達と一緒に遊ぶツアーを提供した。のべ 100 人以上の方にチャイルドドクターの活動について知って頂く機会を得た。チャイルドインフルエンサー事業については実施を見送った。

c.講演・ツアー・交流会

オンラインでのスラムツアー・交流会を実施した。国内の中学校/高校の教室と、ケニアのスラムを ZOOM で繋ぎ、スラムに暮らす人々の生活を生中継で映像を送ったり、生徒同士が英語で交流したりした。市立都島中学校（大阪府）、私立岩倉高等学校（東京都）、市立白鷺小中学校（兵庫県）、私立賢明女子学院（兵庫県）、市立鯉江中学校（大阪府）、関西学院千里国際高等部（大阪府）、札幌新陽高校（北海道）、昭和学院秀英中学校（千葉県）、成田高等学校附属中学校（千葉県）で実施した。

d.システム

オンラインチャイルド訪問の機能を追加した。予定していた未納会員に対する自動督促機能等の他の機能については導入できなかった。

e.表彰

翻訳ボランティアの方へ賞状を授与した。年間の翻訳実施数で上位 100 人の中から、翻訳した手紙が他の模範となる方を選び、日頃の感謝を込めて、団体から賞状を授与した。

(2) その他の事業

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

事務局運営上の問題で地域イベントでの販売会は実施しなかった。

Ⅲ 事業の実施状況

(1) 特定非営利活動に係る事業

①東アフリカケニアでのボランティア医療活動

〔内 容〕 東アフリカケニアでのボランティア医療活動

〔実施場所〕 東アフリカケニア

〔実施日時〕 通年 平日（※）8時45分～16時15分（※ケニアの祝祭日を除く）

〔事業の対象者〕 東アフリカケニアで医療を必要とする人

〔収 入〕 35,202,958 円

〔支 出〕 26,065,106 円

（人件費 6,722,319 円、旅費交通費 414,934 円、通信費 626,166 円、消耗品費 189,101 円、医療品・資機材費 11,469,150 円、修繕費 22,438 円、地代家賃 219,065 円、業務委託費 3,875,333 円、支払報酬 2,084,961 円、支払手数料 226,492 円、保守管理費 164,647 円、租税公課 50,500 円）

(2) その他の事業

①会報冊子販売

〔内 容〕 オリジナルカレンダーを会員および一般に販売

〔実施場所〕 日本国内

〔実施日時〕 通年

〔事業の対象者〕 日本在住者

〔収 入〕 0 円

〔支 出〕 0 円

②東アフリカケニアの特産品・民芸品の販売

〔内 容〕 ケニアの特産品・民芸品を会員および一般に販売

〔実施場所〕 日本国内

〔実施日時〕 通年

〔事業の対象者〕 日本在住者
〔収入〕 0円
〔支出〕 0円

IV 社員総会の開催状況

〔名称〕 2021年度総会
〔日時〕 2021年6月28日（月曜日）15時から15時20分まで
〔場所〕 社会医療法人医真会 本部棟1階 会議室
〔社員総数〕 正会員96名
〔出席者数〕 73名
うち、委任状出席25名（議長20名、理事長森功5名）
書面表決45名（第1～4号議案：賛成）

〔議案の内容〕 第1号議案 2020年度事業報告について
第2号議案 2020年度収支決算報告について
第3号議案 任期満了に伴う役員の選任について
第4号議案 議事録署名人の選任について

〔審議結果〕 以下の通り
第1号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第2号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第3号議案 現役員の再任について全員異議なく承認され、本人も就任を承諾した
第4号議案 全員一致で議長一任となり、議長指名の2名が承諾した

V 理事会の開催状況

〔名称〕 2021年度理事会
〔日時〕 2021年7月5日（月曜日）14時から14時30分まで
〔場所〕 社会医療法人医真会 本部棟1階 会議室

〔議案の内容〕 第1号議案 2021年度事業計画について
第2号議案 2021年度活動予算について
第3号議案 理事長、副理事長選出について
第4号議案 議事録署名人選出について

〔審議結果〕 以下の通り
第1号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第2号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第3号議案 審議の結果、全員異議なく承認された
第4号議案 審議の結果、全員異議なく承認された

以上